

2015 南ユタ大学短期プログラム 報告書

札幌校 養護教育専攻 1年 山田茉奈

8月25日から9月27日までの約1か月間、ユタ州にある南ユタ大学へ語学研修しました。この1か月間を一言で表すと、本当に楽しく充実していました。この報告書が少しでも皆さんの力になれば嬉しいです。

◆気候

北海道に比べるとかなり暑かったです。日光が強すぎて肌が痛くなることがしばしば。昼間は9月下旬でもTシャツで過ごせます。ただ、朝や夜はたまに肌寒く感じるがありました。気軽に着られるようなパーカーは必需品だと思います。空気は大変乾燥していて、朝起きると喉が痛くなることがありました。保湿性の高いクリームはとても役立ちました。

◆授業

現地の大学の先生一人が教育大からの留学生（11人）を教えるというスタイルでした。授業は10時から14時30分までで、途中12時から1時までランチタイムが設けられました。授業時間は非常に短く感じられますが、内容は充実していました。週に1・2回、他のESLクラスと共に授業を行いました。第3週目に南ユタ大学の教育学部の学生と討論したのは貴重な経験です。具体的に授業の内容を挙げますと以下ようになります。

- ・自分たちが先生の立場になって、ユタの歴史を他のESLの学生に教える。
- ・自分の経歴や家族、趣味についてプレゼンテーションをする。
- ・自分の専攻についてエッセイを書き発表する。
- ・アメリカにおける高校・大学スポーツについてディベートする。
- ・性別の問題について現地の学生と討論する。・・・など。

毎日出される宿題は、時には大変でしたが、とてもためになりました。また、パソコンを使う機会が多かったので、自分のパソコンを持っていくと便利だと思います。

◆学食

学内には購買とバイキングレストランが設置されています。購買には今学期からお寿司が新メニューとして販売されていました。食べてみましたが、日本のお寿司とは全く違う味がしました・・・(笑)

◆土曜日

毎週土曜日は国立公園でハイキングをしたり、ショッピングモールで買い物をしたり、キャンプをしたりしました。国立公園は大変暑いので、帽子、日焼け止め、水筒は必須です。

また、サングラス、歩きやすい靴、動きやすい服装、リュックサックも現地で買うよりは日本で事前に準備しておいた方が良いでしょう。国立公園の中でも、特にブライスキャニオンは絶景でした。



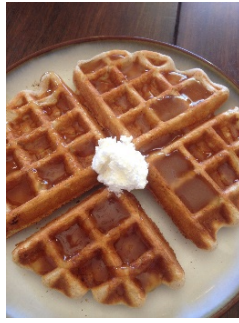
△ブライスキャニオン国立公園にて

◆ホストファミリー

私のホストファミリーは、父、母、6歳と3歳の男の子、1歳の女の子の5人家族でした。岩見沢校の友達も一緒に滞在しました。部屋は7畳くらいで、2段ベッドを用意してくださっていました。先程述べたように授業時間が短いので、滞在時間の殆どをホストファミリーと過ごしていました。ホストファミリーが私たちに凄く良くしてくださって、非常に楽しく過ごすことが出来ました。毎週金曜日にはピザナイトといって、ピザを食べながら映画鑑賞をしたり、アメリカンフットボールを観戦したり、観劇したり、様々なイベントを満喫しました。(笑) 9月半ばに長男の6歳の誕生日があったのですが、みんなでケーキを作ったり、ボーリング場へ行ったあとレストランで食事したりと、有意義な時間を過ごしました。また熱心なモルモン教徒で、毎週日曜の午前中には教会へ行っていました。私たちは特に強制されることはありませんでした。ホストファミリーに日本からのお土産として白い恋人などを持っていくと非常に喜ばれました。家族の写真を持って行ったのですが、幾度も見せる機会があったので持って行って良かったです。食事に関してですが、キッチンを自由に使うことが出来たので昼食は自分達で作って学校に持っていったり、学食で食べたりしていました。朝ご飯も自分たちで作ることが多かったのですが、夜ご飯はホストマザーやホストファーザーが作ってくれました。毎日違うメニューで豪華でした。また、日本について非常に興味を持っており、様々な面における日本の歴史や現状と、それについて私たちがどう思っているのかについて何度も質問されました。具体的には、政治や経済、就職のこと、震災、戦争のことです。これらのことを英語で伝えるのは難しかったし、自分の勉強不足を痛感しましたが、大変良い刺激を受けました。



△夕食



△朝食



△週末のホームパーティにて

◆交流

現地の人との交流をしたいと考えている方は、自分から積極的に大学内で行われるイベントに参加したり、授業を通して友達を作ったりすると良いと思います。その際、フェイスブックを作っておくと、帰国後も連絡が取れます。また、毎日学内で何かしらのイベントが行われていました。私が特に印象に残ったのはミスターSUU とミス SUU を決める大会です。



△ミス SUU にて



△フットボールの試合

◆最後に

短い期間ではありましたが、この留学を通して多々学び、体感することが出来ました。これを機に、更なる語学力をつけて次回以降の留学に繋げていきたいです。学んだのは語学だけではありません。日本での常識が覆されるほど文化の違いを身に染みて体感しました。

これから語学留学を考えている方へ。語学力を磨くには「とにかく話す」ことが大事だと思います。たとえ”上手く話せない”という負い目を持っているとしても、恥ずかしがらずに自分の考え・意見を堂々と述べましょう。そうすると相手も自分の話をしっかり聞いてくれます。もじもじして曖昧な態度をとるのが一番良くないことだと思います。また、文法的に正しく話そうと思いつぎのあまりに話せなくなる方もいると思います。そういう方は、学ぶ過程において失敗や間違いはつきものだと割り切りましょう。私は 1 日に数えきれない程間違いました。でも、それ以上に多くのことを学びました。後で振り返ることで、「こう言えばよかったのか」、という新たな発見を数えきれないほどしたし、「次はこう言おう」と前向きに捉えることも出来ました。皆さん、大いに間違い、大いに成長しましょう！